

GMA626P

DUAL AC/DC BALANCE CHARGER DISCHARGER / POWER SUPPLY

LiPo/LiFe/LiIon/LiHV 1-6S NIMH/NiCd 1-15S Pb (Lead Acid) 2-20V

Circuit Power 130W Charge 0,1-14,0A Discharge 0,1-2,0A

AC/DC

INSTRUCTION MANUAL

GMA626P AC/DC CHARGER 日本語取扱説明書

目次

1.	はじめに	02
2.	安全のために	03-04
3.	製品について	
	製品仕様	05
	内容物	05
	各部名称	06
	機能説明	07-08
	バッテリーパラメータ	08
	操作チャート図	09-10
4.	バッテリー・コネクタの接続	
	電源・バッテリーコネクタの接続	11-12
5.	リチウム系バッテリーの充・放電	
	基本操作	13
	リチウム系で選択できるタスク	14
6.	NiMH/NiCDバッテリーの充・放電	
	基本操作	15
	NiMH/NiCDで選択できるタスク	16
7.	Pbバッテリーの充・放電	
	基本操作	17
	Pbで選択できるタスク	18
8.	充放電中に確認できるステータス	19-20
9.	バッテリーメーター機能	21
10.	内部抵抗測定機能	21
11.	DCパワーサプライ機能	22
12.	バッテリーメモリー機能	23-24
13.	専用アプリ「Charge GO」について	25-26
14.	システム設定	27-28
15.	エラーメッセージ	29
13.	アフターサポート	
	免責事項	30
	製品サポートについて	30

1. はじめに

この度はG-FORCE GMA626P充電器をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

本製品は主にホビー製品で使用される、さまざまな種類(LiPo/LiFe/Lilon/LiHV/NiMH/NiCd/Pb)のバッテリーを同時に充電/放電が可能な2つの独立した回路を備えた、デュアルチャンネルAC/DC充電器です。カタカナによる日本語表示とシンプルな操作性により、どなたにも手軽に確実にお使いいただけます。

また、最大出力130WのDC電源としての機能を備えており、他のDC入力機器の電源として使用する事ができます。

バッテリーや充電器の取り扱いを誤ると、バッテリーが発火して爆発する危険性があります。

充電器を初めて使用する前に、本説明書の安全上の注意を必ずお読みください。

バッテリーや充電器の取り扱いを誤ると非常に危険です。火災や爆発の原因となる可能性があります。

2. 安全のために



ご使用前にお読み下さい

安全にご使用頂くための注意事項

- 本製品はラジコン模型用のニッカドバッテリー、ニッケル水素バッテリー、鉛バッテリー、リチウムバッテリー専用充電器です。他の用途には使用しないで下さい。
 - 本製品は防水ではありません。水滴や結露などには十分にお気をつけ下さい。回路がショートする危険があります。
 - 充電、放電の電流・温度設定などについては、それぞれの電池製造元・販売元の説明書・指示に従って下さい。
 - 熱い状態の電池はそのまま充電せずに十分な冷却をしてから充電して下さい。
 - 充放電が完了したら必ずバッテリーを充電器から外して下さい。そのまま放置することは危険です。絶対にお止め下さい。
 - バッテリーと充電器のプラス・マイナスは正しく接続して下さい。
 - 充電器本体のケースを開けたり、改造しないで下さい。
 - 充放電中は充電器本体や電源ケーブル、バッテリーが熱を持ちますので触れる際は十分ご注意ください。
 - 充電器の設置場所は風通しの良い場所で不燃性の台の上に設置して下さい。
 - 充電器の周りに燃えやすい物を置かないで下さい。
 - 充電器本体やバッテリーが異常に過熱した場合は速やかに充放電を中止し、バッテリーを外して下さい。
 - 充放電中は常に監視し、異常を感じたら速やかに充放電を中止して下さい。
 - 当説明書に反し、誤った設定、接続によって起きた結果については当社は一切責任を持ちません。
- ❗ 次の種類のバッテリーを充電または放電しないでください。**
- 異なる種類のセル(さまざまなメーカーを含む)で構成されるバッテリーパック。
 - すでに完全に充電されているか、わずかに放電しているバッテリー。
 - 非充電式バッテリー(爆発の危険)。
 - NiCd、NiMH、LiPo、またはゲルセル(Pb、鉛酸)とは異なる充電技術を必要とするバッテリー。
 - 故障または損傷したバッテリー。
 - 一体型充電回路または保護回路を備えたバッテリー。
 - デバイスに取り付けられているバッテリー、または他のコンポーネントに電気的にリンクされているバッテリー。
 - 充電プロセス中に充電器が供給する電流に適しているとメーカーが明示的に述べていないバッテリー。

❗ 充電を開始する前に、次の点に注意してください。

- 充放電するバッテリーに合わせたプログラムを確実に設定してください。
- 充放電に十分な容量の電源を使用してください。
- コネクター、ケーブル類を確実に接続してください。
- 説明書通りに接続され、断線などが無いことを確認してください。

❗ 充電

- 充電中は設定された値に従い、その範囲内の電力(W)をバッテリーに供給します。
- 充電量は、充電電流に充電時間を掛けて算出します。
- 充電電流(C)は1C(2000mAh = 2A)を基本とし、これを超える電流値を設定される場合は、そのバッテリーが1C以上での充電電流を許容するか、必ず確認してください。
- 端子は+/赤、-/黒です。コネクター接続部の抵抗が高いと、バッテリーのコンディションを把握できず危険です。変形や汚れのないコネクターを使用してください。
- バッテリーごとの充電設定は、その種類や仕様によって異なります。バッテリー製造元、販売元の指示に従って設定してください。
- リチウム系バッテリーの充放電時には、セル監視のため必ずバランスコネクターを接続してください。
- バッテリーの取り扱いには販売元、製造元の指示に従い、分解などはしないでください。

❗ 放電

- 放電はバッテリー内の電力を完全に無くす、または規格下限の電圧まで電力を放出することです。放電のし過ぎはダメージとなりますので、必ずバッテリー説明書に従ってください。
- 過放電(放電のし過ぎ)を避けるため、放電終了電圧は正しく設定してください。
- リチウム系バッテリーは、規格電圧以下まで放電すると回復不能なダメージを受け、発火など重大な事故になる可能性があります。
- NiCd/NiMHバッテリーを完全に放電されないまま充電された場合、本来の性能・容量を発揮できなくなることがあります。(※メモリー効果)

3. 製品について

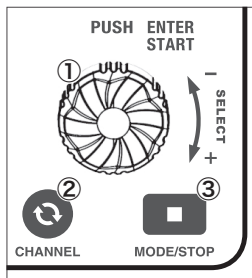
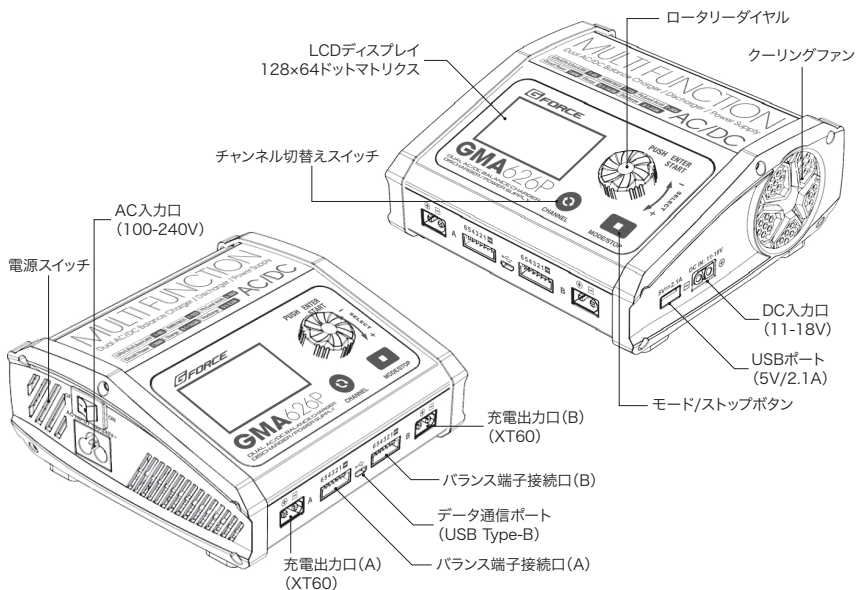
製品仕様

DC入力電圧	11-18V
AC入力電圧	100-240V
対応バッテリー	LiPo/Lilon/LiFe/LiHV: 1-6S NiMH/NiCd: 1-15 Cells Pb: 2-20V
充電電流	0.1-14.0A/130W(2系統)
放電電流	0.1-2.0A/10W(2系統)
バランス調整電流	500mA/Cell(最大値)
充電方式	CC/CV(LiXX/PB)、 Δ ピーク(NiMH/Cd)
セーフティタイマー	1-720分/OFF
メモリー	各チャンネル最大10個
ディスプレイタイプ	128x64 LCDディスプレイ
本体サイズ	160x150x71mm
重量	896g
DC電源出力	最大130W(2系統)
NiMH/NiCdデルタピーク検出	3-15mV/セル デフォルト:4mV/セル
充電電圧	NiMH/NiCd:デルタピーク検出 LiPo: 4.18-4.25V/cell Lilon: 4.08-4.2V/cell LiFe: 3.58-3.7V/cell LiHV: 4.25-4.35V/cell
電圧レンジ	0.1-26.1V
充電可能容量	NiMH/NiCd: 100-50000mAh LiPo/Lilon/LiFe/LiHV: 100-50000mAh Pb: 100-50000mAh
放電カットオフ電圧	NiMH/NiCd: 0.1-1.1V/cell LiPo: 3.0-3.3V/cell Lilon: 2.9-3.2V/cell LiFe: 2.6-2.9V/cell LiHV: 3.1-3.4V/cell Pb: 1.8-2.0V/cell

内容物

- GMA626P AC/DC Charger本体
- AC入力ケーブル
- 日本語取扱説明書

各部名称



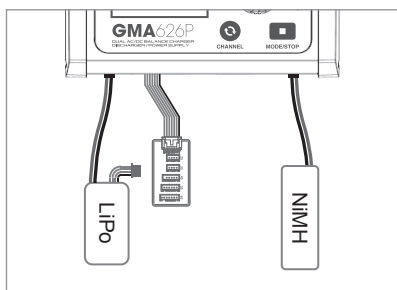
- ① **ロータリーダイヤル(ENTER/STARTボタン)**
PUSH: パラメータ設定の決定、タスクの実行に使用します。
回転: メニューの移動、パラメータ設定の値の増減に使用します。
- ② **チャンネル切替えボタン**
チャンネルAからB、またはその逆に切り替えるために使用されます。
- ③ **MODE/STOPボタン**
作業の停止、前のステップ/画面に戻るために使用します。

プログラムのパラメータ値を変更したい場合は、ENTER/STARTボタンを押して点滅させてから、ダイヤルを回して値を変更して下さい。ENTER/STARTボタンをもう一度押すと値が保存されます。タスクを開始する場合はENTER/STARTボタンを3秒長押しします。

機能説明

2系統同時に充放電可能な デュアルチャンネル充電器

本製品は2本のバッテリーを同時に接続し、種類の異なる2つのバッテリー (LiPo/LiFe/LiIon/LiHV/NiMH/NiCd/Pb) を充電/充電、放電/放電、充電/放電など、それぞれ独立した動作を同時に行う事ができます。



AC/DC2つの入力電源に対応

充電器の入力電源には、AC100-240VまたはDC11-18Vをお使いいただけます。各チャンネルの出力は130W。総出力は260Wとなります。

最適化されたオペレーティングソフトウェア

本製品は充電/放電それぞれの動作において動作中の電流を自動的に可変させる機能を備えています。特にリチウム系バッテリーでは、バランス端子からの電圧監視と合わせ高度な安全性を持っています。異常があった場合には、状況を検知アラームを発したり動作を止めるなど、安全性に最大限の配慮をしています。

これら安全性に関連した項目を含め、ユーザーの責任の下で設定の変更が可能です。

放電中の個々のセルの バッテリーのバランス調整

放電の過程で、本製品はバッテリーの各セルを個別に監視し、バランスをとることができます。セルの電圧が異常な場合はエラーメッセージが表示され、プロセスは自動的に終了します。

DC電源出力機能

DC電源の出力機能により、ユーザーは追加の大きくて重い電源をレーストラックやフライングフィールドに運ぶ必要がありません。

バッテリーメモリ(データストア/ロード)

充電器は、チャンネルごとに最大10件の充電/放電プリセットを保存できます。連続充電または連続放電のバッテリーのプログラム設定に関するデータを保存できます。毎回プログラム設定をする事なく、データを呼び出すだけで使用する事ができます。

端子電圧制御 (TVC)

充電器を使用すると、ユーザーは終了電圧を変更できます。(エキスパートユーザーのみ)

リチウム電池の急速充電と保管モード

通常の充電とは別に、ファストチャージ(急速充電)、ストレージ(保管モード)の動作モードがあります。ファストチャージは実用可能電圧で充電を終了します。ストレージはバッテリーを保管に最適な電圧に整えます。

NiMH/NiCd リピークモード

リピーク充電モードでは、充電器はバッテリーを1回、2回、または3回続けて自動的にピーク充電できます。これは、バッテリーを完全に充電するのに適しています。

NiMH/NiCd デルタピーク感度

NiMH/NiCdバッテリーのデルタピーク感度、デルタピーク電圧検出の原理に基づく自動充電終了プログラム。バッテリーの電圧がしきい値を超えると、プロセスは自動的に終了します。

サイクル充電/放電

充電→放電または放電→充電と1～5回の周期的かつ連続的なプロセスは、バッテリーのリフレッシュとバランス調整のために有効であり、バッテリーの活動を活性化させます。

自動充電電流制限

NiMH/NiCdバッテリーを充電する時に、充電電流の上限を設定できます。これは「自動」充電モードで低容量のNiMHバッテリーの充電に役立ちます。

バッテリー電圧計

バッテリーの合計電圧、最高電圧、最低電圧、および各セルの電圧を確認できます。

バッテリー内部抵抗計

バッテリーの総内部抵抗と各セルの内部抵抗を確認できます。

容量制限

本製品は充電した容量を把握し表示します。この容量が設定値に達した時点で強制的に充電を終了する機能です。

時間制限

不測の事故を回避するために、最大稼働時間を制限することができます。

USB電源 5V/2.1A

内蔵のUSB電源出力ポートを使用して携帯電話やタブレットを充電できます。

バッテリーパラメーター

	LiPo	Lilon	LiFe	LiHV	NiCD	NiMH	PB
定格電圧	3.7V/cell	3.6V/cell	3.3V/cell	3.8V/cell	1.2V/cell	1.2V/cell	2.0V/cell
充電完了電圧	4.2V/cell	4.1V/cell	3.6V/cell	4.35V/cell	1.5V/cell	1.5V/cell	2.46V/cell
ストレージ電圧	3.8V/cell	3.7V/cell	3.3V/cell	3.85V/cell	n/a	n/a	n/a
推奨充電電流値	≤1C	≤1C	≤4C	≤1C	1C-2C	1C-2C	≤0.4C
放電カット電圧	3.0-3.3V/cell	2.9-3.2V/cell	2.6-2.9V/cell	3.1-3.4V/cell	0.1-1.1V/cell	0.1-1.1V/cell	1.8V/cell



- バッテリー種類の選択には十分にお気を付け下さい。誤った設定で充電を行なうとバッテリーの破損や発火の危険があります。

4. バッテリー・コネクタの接続

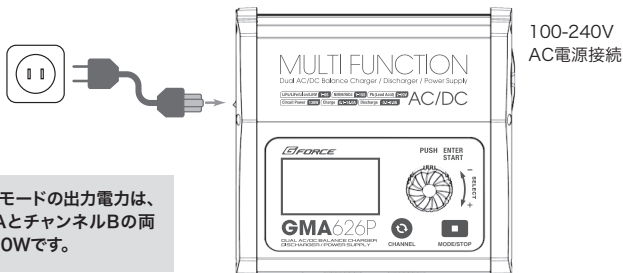
電源・バッテリーコネクタの接続

電源の接続

本製品は11-18VのDC電源、または100-240VのAC電源のいずれかへの接続が必要です。

A. AC電源での動作

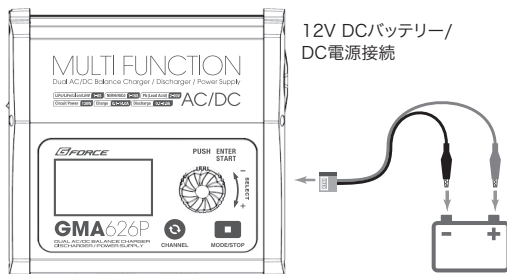
本製品には、スイッチング電源が内蔵されています。AC電源コードをご家庭のACコンセントに直接接続できます。(AC100-240V)



注:AC/DCモードの出力電力は、チャンネルAとチャンネルBの両方で定格130Wです。

B. DC電源での動作

DC電源入力ポートから極性に注意し、親電源に接続します。親電源には安定化電源、もしくは自動車用シールドバッテリーをお使い下さい。



バッテリーの接続

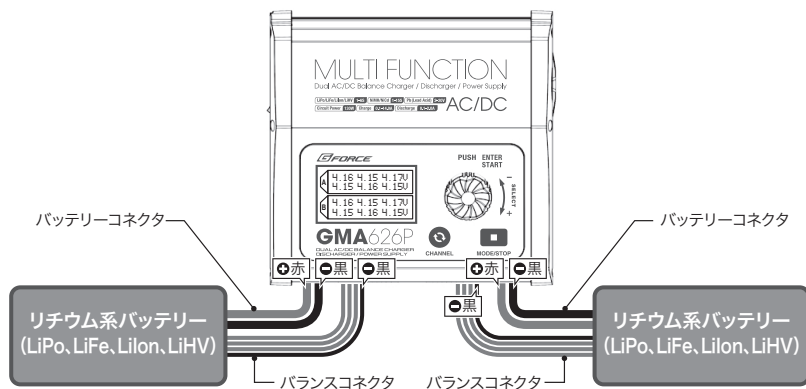
適合するコネクタケーブルを選択し、バッテリーを充電器本体の充電出力ポートに接続します。

バランスコネクタの接続

リチウム系バッテリー (LiPo、LiFe、Lilon、LiHV) を充電する場合は、必ずバランスコネクタを接続して下さい。バランス充電を行わない場合も、セル電圧のモニタリングのため接続が必須です。リチウム系以外のバッテリーではバランス端子を使用しません

(本製品のバランスポートはJST-XHタイプ専用です)

リチウム系バッテリー接続図

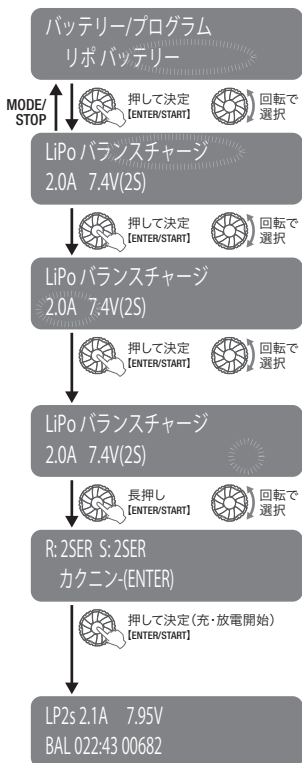


- バッテリーコネクタ、バランスコネクタの形状や規格については、バッテリーに付属する説明書でよくご確認下さい。バッテリーメーカーにより仕様が異なりますので、ご自身で判断がつかない場合はバッテリーの製造・販売元にご確認下さい。
- 充電ケーブル同士の短絡を避けるため、必ず最初に充電ケーブルを充電器に接続してからバッテリーを接続してください。取り外す場合は、逆の手順で取り外して下さい。

5. リチウム系バッテリーの充・放電

リチウム系 (LiPo, LiFe, Lilon, LiHV) バッテリーの操作手順です。操作方法はLiPo, LiFe, Lilon, LiHVとも共通です。操作画面はLiPoで説明していますが、バッテリータイプの選択を間違えない様、お気を付け下さい。

基本操作



1. バッテリー種別を選ぶ

バッテリー/プログラムからダイヤルを回転させ、使用するバッテリーのタイプを選び、【ENTER/START】を押して決定します。

2. タスクを決定

充電、放電、ストレージなど、動作させる内容を選びます。
(14P参照)

3. 電流値を決定

電流値が点滅しているのでダイヤルを回転させて電流値を入力し、【ENTER/START】を押して決定します。
※充電電流の設定値はバッテリーの説明書でご確認下さい。

4. バッテリーのセル数を選ぶ

セル数の数値が点滅しているのでダイヤルを回転させて、セル数を選択します。【ENTER/START】を長押しすると、バッテリーチェックが開始されます。

5. 最終確認-充電(放電)開始

「R」はバランスコネクタから判別した実際のセル数、「S」はご自身で設定されたセル数を表示しています。「R」「S」とも同じセル数で表示されていることを確認し、表示された内容に間違いが無い事をご確認下さい。
【ENTER/START】を押すと充電(放電)が開始されます。

6. 充電(放電)-充電(放電)完了

充電(放電)中は、セル数や電圧、経過時間などの情報が表示されます。充電(放電)完了後はブザーが鳴り、充電(放電)を終了します。
充電(放電)中に【MODE/STOP】を押すと充電(放電)が中止されます。

リチウム系で選択できるタスク

LiPo バランスチャージ

2.0A 7.4V(2S)

バランス充電

複数セルのバッテリーで、セル間での電圧差が出ないようにバランスを取りながら充電するモードです。特別な理由がない限り、リチウム系の電池は必ずバランス充電を行なうようにして下さい。

LiPo チャージ

2.0A 7.4V(2S)

LiPo 充電(バランス無し)

電圧監視のためバランスコネクタは接続しますが、バランス取りをせずに充電するモードです。このモードで充電を繰り返すと次第にセルバランスが崩れてきます。電圧バランスには十分ご注意ください、定期的にバランス充電を行なうようにして下さい。

LiPo ファストチャージ

2.0A 7.4V(2S)

LiPo ファスト充電

バランスを取らず、実用可能な電圧までの充電を行なうモードです。バッテリーに対してダメージを与えることはありませんが、バランス取りを行なわず、満充電にもならないモードです。セルの電圧には十分ご注意の上、定期的にバランス充電を行なって下さい。

LiPo ストレージ

2.0A 7.4V(2S)

ストレージモード(保管モード)

数か月以上の長期間使用しない場合に、バッテリーを保管に適切な電圧(LiPo・3.85V、リフェ・3.3V)に整えます。この保管電圧は変更できません。

LiPo ホウデン

2.0A 7.4V(2S)

ディスチャージ(放電)

リチウムバッテリーでは、特に放電を必要とすることはありませんが管理やリフレッシュをしたいときに行なって下さい。過放電によるバッテリーの破損を防ぐため、カット電圧は変更できません。

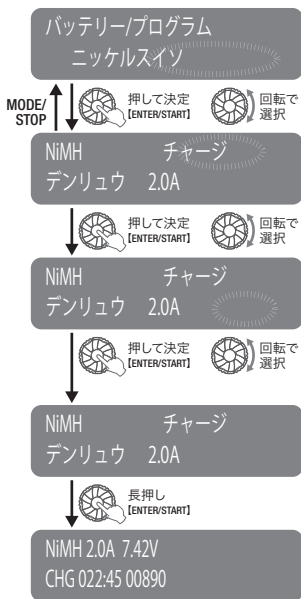


- LiHVモードでLiPoバッテリーを充電すると発火します。絶対に行わないでください。
- リチウム系バッテリー(LiPo、LiFe、Lilon、LiHV)を充電する場合は、必ずバランスコネクタを接続して下さい。バランス充電をしない場合も、セル電圧のモニタリングのため接続が必須です。

6. NiMH/NiCDバッテリーの充・放電

NiMH(ニッケル水素)、NiCD(ニッケル水素)バッテリーの操作手順です。操作方法はNiMH/NiCDとも共通です。操作画面はNiMHで説明していますが、バッテリータイプの選択を間違えないようお願い下さい。

基本操作



1. バッテリー種別を選ぶ

バッテリー/プログラムからダイヤルを回転させ、使用するバッテリーのタイプを選び、【ENTER/START】を押して決定します。

2. タスクを決定

充電、放電、サイクルなど、動作させる内容を選びます。
(16P参照)

3. 電流値を決定

電流値が点滅しているのでダイヤルを回転させて電流値を入力し、【ENTER/START】を押して決定します。
※充電電流の設定値はバッテリーの説明書でご確認下さい。

4. 充電(放電)開始

【ENTER/START】を長押しすると、充電(放電)が開始されます。

5. 充電(放電)-充電(放電)完了

充電(放電)中は、電流値や電圧、経過時間などの情報が表示されます。充電(放電)完了後はブザーが鳴り、充電(放電)を終了します。充電(放電)中に【MODE/STOP】を押すと充電(放電)が中止されます。

NiMH/NiCD で選択できるタスク

NiMH チャージ
デンリュウ 2.0A

NiMH/NiCD 充電

このモードでは、バッテリーの状況に関わらず設定された電流で充電を行います。適切な電流はバッテリーによって異なります。必ずバッテリーの説明書を確認の上、設定して下さい。

NiMH オートチャージ
デンリュウ 2.0A

NiMH/NiCD オートチャージ

このモードは、設定された電流値を上限として自動で充電電流を調節します。容量の小さなバッテリーなど、神経質なバッテリーを充電する際に重宝します。

NiMH ホウデン
1.0A カット: 6.4V

ディスチャージ(放電)

バッテリーを完全に放電させることでメモリー効果を減じ、バッテリーの性能を維持します。カット電圧の設定を誤るとバッテリーが破損します。必ずバッテリーの説明書に従って設定して下さい。

NiMH リピーク カイスウ



NiMH/NiCD リピーク充電(追充電)

リピーク充電(追充電)は、充電完了後に再度充電電流をかけることによって、充電後のセル単位の電圧を均一化します。ダイヤルを回転させてリピークを行う回数を1~3回の範囲で設定できます。【ENTER/START】を長押しすると、リピーク充電が開始されます。

NiMH サイクル
チャージ>ホウデン 1



NiMH サイクル
チャージ>ホウデン 3



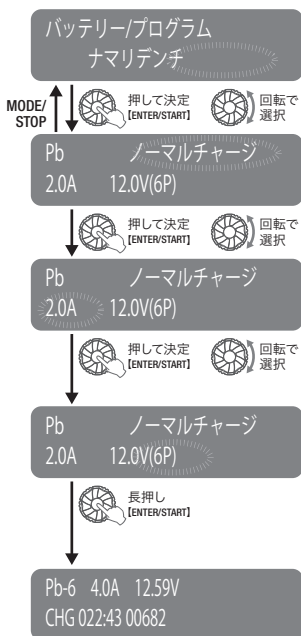
NiMH/NiCD サイクル充電

サイクル充電は「充電⇒放電」もしくは「放電⇒充電」と電気を出し入れさせることでバッテリー内部の化学反応を活性化させ、リフレッシュする機能です。はじめにダイヤルを回転させて「充電⇒放電」または「放電⇒充電」のサイクルを選択し【ENTER/START】を押して決定します。次にサイクルを行なう回数を1~5回の範囲で設定できます。【ENTER/START】を長押しすると、サイクル充電が開始されます。

7. Pbバッテリーの充・放電

自動車や二輪車に使用される、シールドバッテリーの充放電モードです。不意のショートを防止するため、必ず車体から外して充放電を行なって下さい。リチウム系、ニッケル系といったホビー用バッテリーとは特性が全く異なりますので、バッテリーの説明書をよく読み正しくお使い下さい。

基本操作



1. バッテリー種別を選ぶ

バッテリー/プログラムからダイヤルを回転させ、「ナマリデンチ」を選び、[ENTER/START]を押して決定します。

2. タスクを決定

充電、放電など、動作させる内容を選びます。
(18P参照)

3. 電流値を決定

電流値が点滅しているのでダイヤルを回転させて電流値を入力し、[ENTER/START]を押して決定します。

※充電電流の設定値はバッテリーの説明書でご確認下さい。

4. 電圧値を決定-充電(放電)開始

電圧値が点滅しているのでダイヤルを回転させて電圧値を入力し、[ENTER/START]を押して決定します。

[ENTER/START]を長押しすると、充電(放電)が開始されます。

※充電(放電)電圧の設定値はバッテリーの説明書でご確認下さい。

5. 充電(放電)-充電(放電)完了

充電(放電)中は、電流値や電圧、経過時間などの情報が表示されます。

充電(放電)完了後はブザーが鳴り、充電(放電)を終了します。

充電(放電)中に[MODE/STOP]を押すと充電(放電)が中止されます。

Pbで選択できるタスク

Pb ノーマルチャージ
2.0A 12.0V(6P)

Pb 充電

通常自動車に搭載されるバッテリーを充電するモードです。バッテリーの説明書に従い、各種設定値を設定して下さい。

Pb AGMチャージ
2.0A 12.0V(6P)

Pb AGM チャージ

密閉型バッテリーを充電するモードです。バッテリーの種別が分からない場合、必ずバッテリーの販売元、もしくは製造元に確認して下さい。電流等の設定値はバッテリーの説明書に従って下さい。

Pb コールドチャージ
2.0A 12.0V(6P)

Pb コールドチャージ

極低温時など、不活化したバッテリーへの充電を行なうモードです。通常時に比べ充電電流への反応が鈍くなっているため、十分に注意の上お使い下さい。個人の判断では行なわず、バッテリー販売元の指示を仰いでお使い下さい。

Pb ホウデン
1.0A 12.0V(6P)

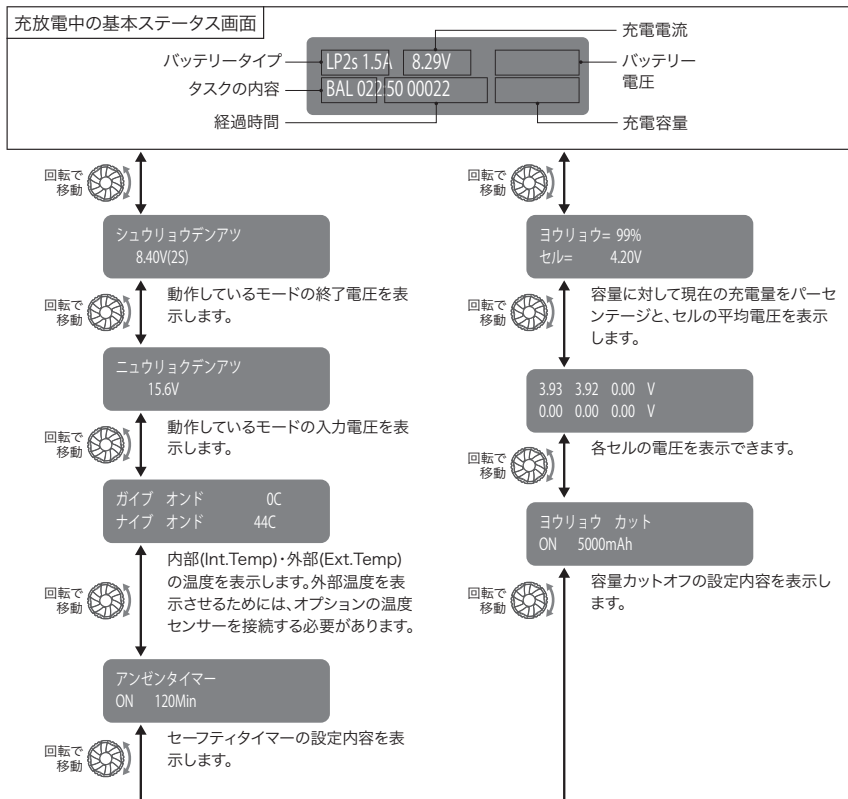
Pb ディスチャージ(放電)

バッテリーの放電を行ないます。PBバッテリーでは基本的に放電を必要としませんが、何らかの理由があって放電される場合に使用するモードです。設定値については必ずバッテリーの販売元に確認して下さい。

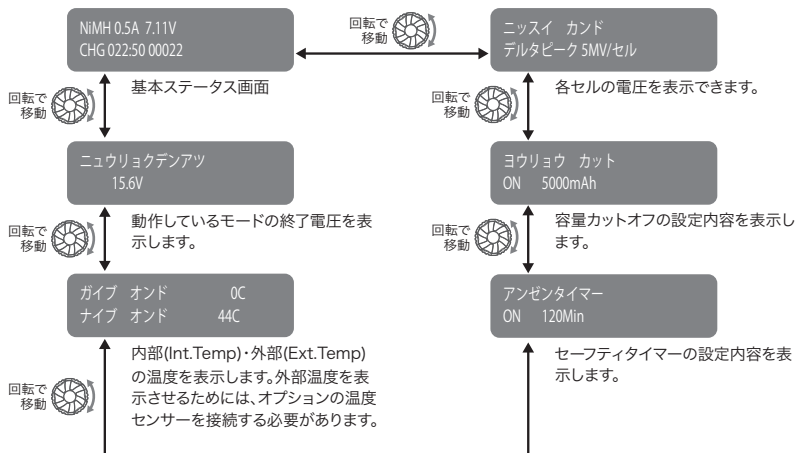
8. 充・放電中に確認できるステータス

充放電中にダイヤルを回転させると、現在のステータスを確認できます。
 [ENTER/START]を押す事で動作状況の表示に戻ります。

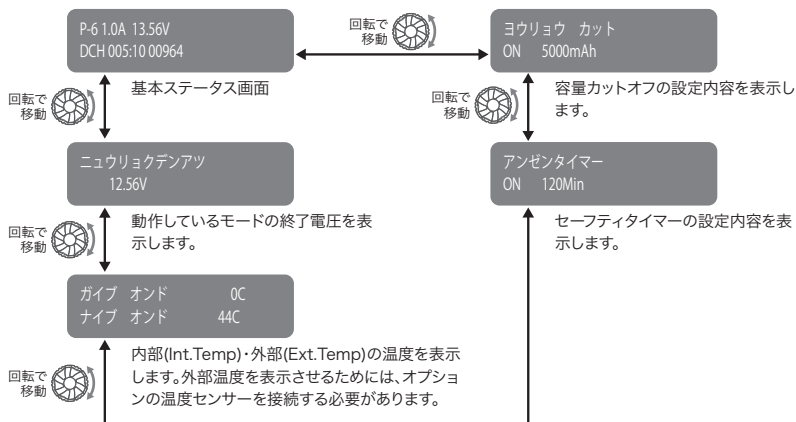
充放電中の表示画面(リチウム系バッテリー)



充放電中の表示画面 (NiMH/NiCd バッテリー)

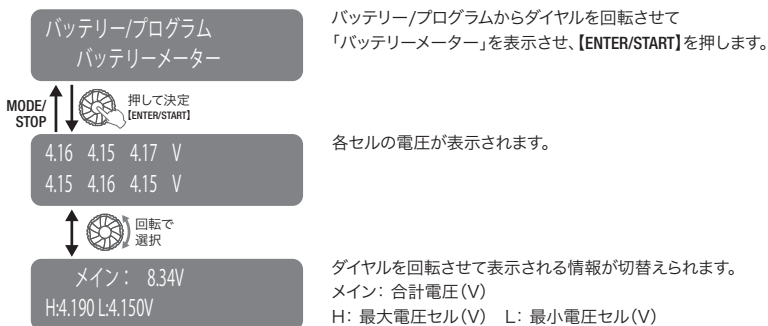


充放電中の表示画面 (Pb バッテリー)



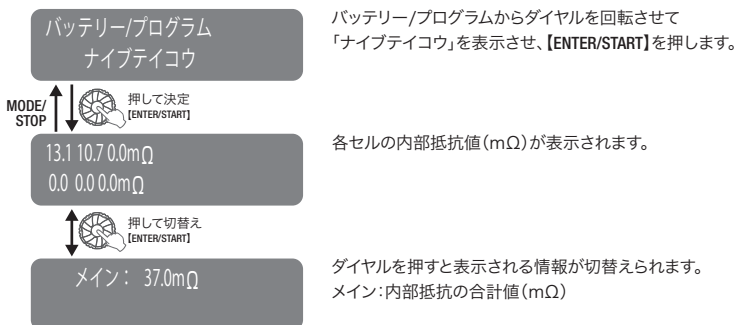
9. バッテリーメーター機能

本充電器ではリチウム系バッテリーの合計電圧とセル単位電圧を測定することができます。測定するときは、バッテリーコネクタ・バランスコネクタの両方を充電器に接続して下さい。



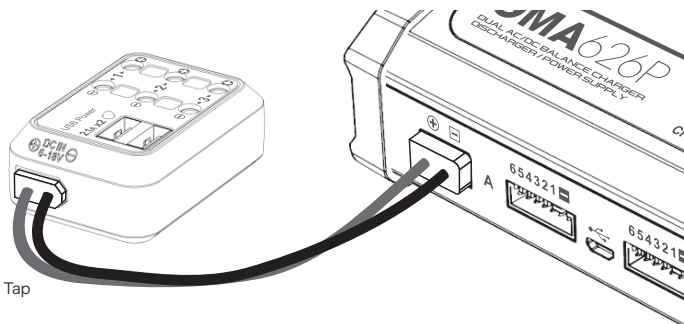
10. 内部抵抗測定機能

本充電器ではリチウム系バッテリーの内部抵抗(Ω)を測定することができます。測定するときは、バッテリーコネクタ・バランスコネクタの両方を充電器に接続して下さい。



11. DCパワーサプライ機能

本機にはDC安定化電源として出力できる機能を備えています。電圧は5.0V～25.0V、電流は0.1～14.0Aの範囲で設定した出力でDC安定化電源として使用する事ができます。



別売りオプション
DC分配器 DC Multi Tap
品番:G0244

バッテリー/プログラム
DC POWER SUPPLY

MODE/
STOP ↑ ↓
押して決定
[ENTER/START]

シュツリョクセット
U = 5.0V I = 0.1A

↓ 押して決定 [ENTER/START] 回転で選択

シュツリョクセット
U = 5.0V I = 0.1A

↓ 押して決定 [ENTER/START] 回転で選択

U = 5.0V I = 0.1A
シュツリョク = 000W

バッテリー/プログラムからダイヤルを回転させて
「DC POWER SUPPLY」を表示させ、[ENTER/START]を押します。

電圧 (V) が点滅しているのでダイヤルを回転させて電圧値を入力し、
[ENTER/START] を押して決定します。

電流 (A) が点滅しているのでダイヤルを回転させて電流値を入力し、
[ENTER/START] を押して決定します。
[ENTER/START] を長押しするとDC出力機能が起動します。

[MODE/STOP] を押すとDC出力機能が中止されます。



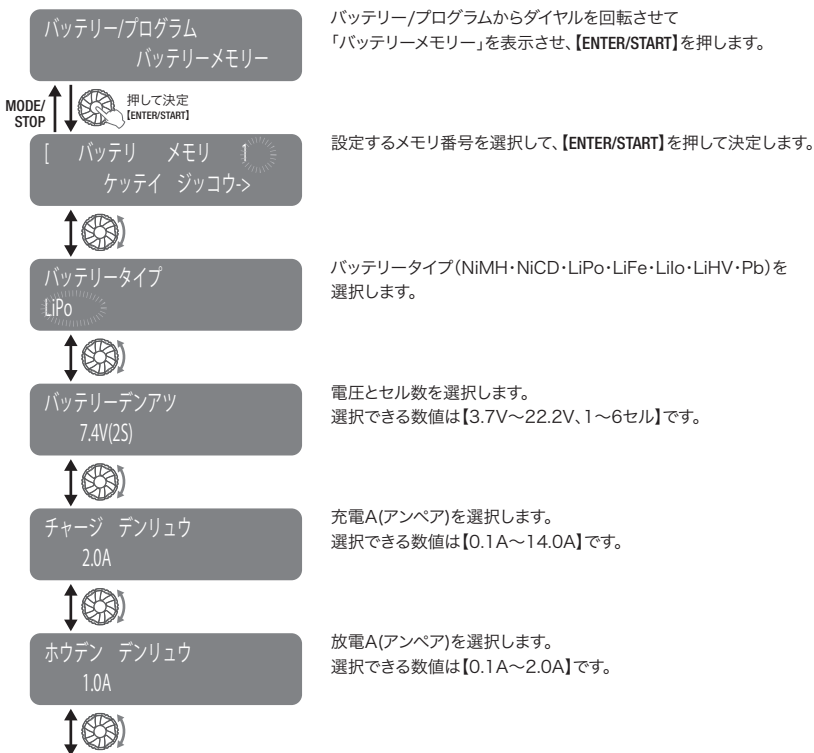
- 全てのDC入力機器の動作を保証する物ではございません。
- 出力上限130W内での使用となります。

12. バッテリーメモリー機能

本製品は異なる充放電プリセットを各チャンネル毎に10通りの保存しておくことが可能です。保存したプリセットは必要に応じていつでも呼び出すことが可能です。パラメータ値を変更する場合は、【ENTER/START】を押して値を点滅させてから、ダイヤルボタンで変更し、【ENTER/START】を押して決定します。

※この例では「2セル(7.4V) LiPo/バッテリー」を登録します。

1. プリセットの登録



ホウデンカットデンアツ
3.0V/セル



TVC=チュウイセツテイ
4.20V



プログラム セーブ
ENTER オス



プログラム セーブ
セーブ.....

[バッテリー メモリ 1
LiPo 7.4V(2S)

[バッテリー メモリ 1
C:2.0A D:1.0A

放電カット電圧を選択します。
選択できる数値は【3.0V/セル～3.3V/セル】です。

充電終了電圧を調整できます。
選択できる数値は【4.18V～4.25V】です。

※バッテリー種別によって規格上限電圧が決まっています。任意で終了電圧を設定する場合、バッテリー破損のリスクが大幅に増大します。この機能を用いた場合、起こり得る事象全ての責任は使用者にあります。

[ENTER/START]を押すと、設定した内容が保存されます。

設定された内容が交互に表示されます。
C:充電電流(A) D:放電電流(A)

2. 登録したプリセットを実行する

[バッテリー メモリ 1
LiPo 7.4V(2S)



LiPo バランスチャージ
2.0A 7.4V(2S)



LP2s 2.1A 7.95V
BAL 022:43 00682

ダイヤルを回して使用するプリセットを選択し、
[ENTER/START]を長押ししてプリセットを呼び出します。

ダイヤルを回転させて実行するタスクを選択し、
[ENTER/START]を長押しして、充放電を開始します。

13. 専用アプリ「Charge GO」について

本製品は別売りのBluetoothデバイス、BT-LINK (品番: G0328)を使用する事で、iOSまたはAndroid端末と接続して、専用アプリから充電器を操作する事ができます。

アプリをインストールする

お手持ちのスマホに専用アプリ「Charge GO」をインストールします。下記QRコード、またはAppStoreおよびGooglePlayから「Charge GO」を検索し、ダウンロードとインストールを行って下さい。



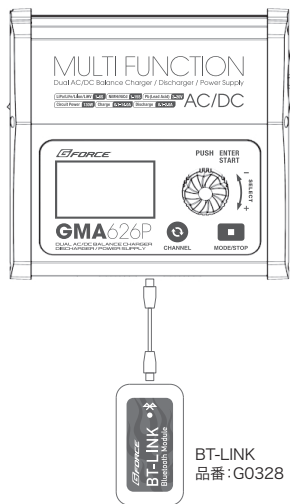
【iOS】



Charge GO



【Android】



アプリの使用方法

BT-LINKを充電器に接続し、電源が入った状態でインストールしたアプリを立ち上げます。[B-Charge-XXXX]が表示されたら、タップして接続します。

① スキャンtoゴー

作成したプリセットをQRコードから読み込む事ができます。

② ホーム

ホーム画面に戻ります。

③ プログラム

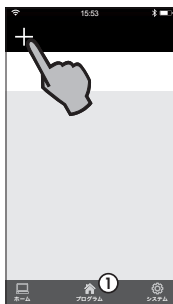
充電するバッテリーの設定・管理が行えます。

④ システム

各種システム設定が行えます。



使用例



プログラム①をタップしてプログラム画面に行き、左上の「+」をタップします。



充電するバッテリーの「電池種類」「セル数」「操作モード」を設定し、「次」を押します。



充電電流を設定し「保存」をタップします。



設定したプリセットをタップします。



「開始」をタップすると充電が開始されます。



充電中は各種パラメータが表示されます。停止②をタップすると動作が停止します。

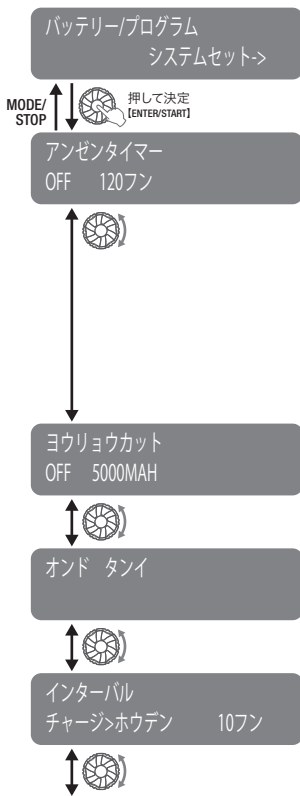
※画面は開発中の物です。バージョンアップ等により変更になる場合があります。



- アプリでの動作中も充放電中は充電器のそばを離れず、異常を感じたら速やかに充放電中を中止して下さい。
- 本製品の利用によるスマートフォンの破損、およびデータの破損につきましては、一切保証いたしかねます。予めご了承下さい。

14. システム設定

各項目を、任意の値にセットすることが可能です。ご使用のバッテリーの説明書をよく読み、安全が確保できる範囲内で設定して下さい。パラメータ値を変更する場合は、【ENTER/START】を押して値を点滅させてから、ダイヤルボタンで変更し、【ENTER/START】を押して決定します。



バッテリー/プログラムからダイヤルを回転させて「システムセット」を表示させ、【ENTER/START】を押します。

強制的に充電を終了させる安全タイマーの時間をセットします。出荷状態では120分となっていますが、お手持ちのバッテリーに合わせてタイマーをセットできます。

設定例：

容量	電流値	推奨設定値(安全値)
2000mAh	2.0A	(2000/2.0=1000)/11.9=84分
3300mAh	3.0A	(3300/3.0=1100)/11.9=92分
1000mAh	1.2A	(1000/1.2=833)/11.9=70分

充電を終了させる容量をセットします。ここで設定した容量を充電すると強制的に充電を終了します。お手持ちのバッテリーに合わせて数値を設定して下さい。

摂氏または華氏で表示される温度を自由に選択できます。

サイクル充放電を行う際、各動作のインターバルを設定できます。

ニッケル水素 バッテリー
デルタピーク 4mV



ニッケル水素バッテリーのデルタピーク感度を設定します。
ダイヤルを回転させて3~15mVの間で設定できます。

ニッカド バッテリー
デルタピーク 4mV



ニッカドバッテリーのデルタピーク感度を設定します。
ダイヤルを回転させて3~15mVの間で設定できます。

キー ビープ ON
ブザー ON



キー操作音と、各種動作時のブザー音のON/OFFを設定できます。

DCニューリョクテイカ
カットオフ 11.0V



このプログラムは、入力バッテリーの電圧を監視します。電圧が値を下
回った場合は、入力バッテリーを保護するために操作を強制的に終了す
るように設定します。

ショック
ENTER オス



この充電器の設定を初期状態に戻す機能です。それまで設定した項目が
初期状態に戻りますので、安易に使用しないで下さい。
【ENTER/START】を3秒以上長押しすると初期化されます。

バージョン
HW:1.00 SW:1.12

この充電器のソフトウェアバージョンが表示されます。

15. エラーメッセージ

液晶画面上にエラーメッセージが表示されることがあります。正しくお使い頂くには、エラー表示の原因を速やかに把握して、取り除くようにして下さい。

プラスマイナスギャク

バッテリー接続が異なっています。+/ーを確認して下さい。

コネクタ ハズレ

バッテリー接続が確認できません。正しく接続されているか確認して下さい。

セツソクエラー
メインポートカクニン

バッテリー接続に問題があります。メインポートを確認して下さい。

DCデンアツ ヒクイ

入力電圧が11V未満です。

DCデンアツ タカイ

18Vより高い入力電圧です。

バッテリーセルエラー

セルの設定が間違っているか、バッテリーの1つのセルの電圧が無効です。

DCモードチュウハ
ジュウデンデキマセン

充電器がDC電源モードに入ると、充電は無効になります。

セルバランスデンアツズレ

セル間の電圧差が、最高と最低で300mV以上の差があります。

ナイブオンド コウオン

充電器の内部温度が高温になっています。十分な冷却が必要です。

オーバーチャージ
ヨウリョウ リミット

設定した値が最大充電容量を超えています。

オーバータイム

最大充電設定時間を超えています。

デンチハマンタンデス

バッテリーが満充電状態です。

16. アフターサポート

- 免責事項：◇弊社は当製品の使用によるいかなる損害にも保障する責任を負いません。
- ◇製品の性格上、当製品をご使用になって起きたバッテリーや安定化電源等の結果につきましても責任を負いかねます。予めご了承下さい。
 - ◇この製品は性能向上・品質向上のために予告なく仕様変更する場合があります。予めご了承下さい。

製品サポートについて

保証・修理規定

保証については、初期不良品のみに対応となります。 **保証を受ける際には領収書、レシート、納品書など購入時期を証明するものが必須**です。購入時期を証明できない場合には初期不良品としての対応は致しかねます。初期不良品につきましてはお手数ではございますが、弊社へお送り頂く前に事前にお電話にて弊社までご連絡頂けますようお願い致します。

ご使用後の製品の破損などによる修理依頼は新品への有償交換とさせていただきます。

※**税込定価の60% (送料・代引手数料別)**

初期不良交換、修理有償交換ともに付属品等を完備のうえでお送り下さい。欠品があった場合、交換対応をお断りさせて頂くことがあります。

ご不明な点は弊社カスタマーサポートまでお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

サポートダイヤル: **03-6206-0059**

電話受付: 月曜日～金曜日 (祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

お問い合わせフォーム: <https://g-force.co.jp/form/gforce-hobby/>

(弊社での修理・調整は行っておりません。予めご了承下さい)

<随時FAQをWebで更新しています。是非ご参照下さい>

www.gforce-hobby.jp

販売元：株式会社ジーフォース

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-3-1 VORT神田9階



お問い合わせ先

製品カスタマーサポート： **03-6206-0059**

電話受付：月曜日～金曜日（祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

お問い合わせフォーム：

<https://g-force.co.jp/form/gforce-hobby/>
（弊社での修理・調整は行っておりません。予めご了承下さい）

※取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合があります。
※最新情報は弊社WEBサイト（www.gforce-hobby.jp）でご確認下さい。

販売元：株式会社ジーフォース
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-3-1 VORT神田9階

当社に無断で複写・転写・転載を禁じます
Copyright © 2020 G FORCE, Inc. All Rights Reserved

